

- 1 会議名 総務・産業建設常任委員会協議会
- 2 日時 令和5年8月18日(金)  
午後3時7分から午後3時22分まで
- 3 場所 第2・第3委員会室
- 4 出席委員 (委員長) 谷平敬子 (副委員長) 須藤智子  
(委員) 梅村均、水野忠三、大野慎治、塚崎海緒、木村冬樹
- 5 事務局出席 議会事務局長 丹羽至、主任 丹羽亮二
- 6 委員長挨拶
- 7 協議事項

須藤副委員長：先月、塚崎委員の欠席の連絡はあったか。

谷平委員長：ない。

須藤副委員長：正副委員長に連絡しないといけない。

事務局：塚崎委員から連絡があり、議長には伝えてある。全員協議会、議会基本  
条例推進協議会、総務・産業建設常任委員会協議会、いずれも都合が悪いとい  
う理由による欠席。委員長に伝えたか記憶にないが。

谷平委員長：聞いていない。

事務局：申し訳ない。

須藤副委員長：電話で連絡するか、書面で。

谷平委員長：連絡できたらしてほしい。

須藤副委員長：連絡するのが基本。

塚崎委員：事務局に連絡すればいいと思っていた。

谷平委員長：今後は事務局と委員長に連絡をお願いする。

塚崎委員：急遽だったため、谷平委員長の連絡先も分からず、事務局にしか連絡  
できなかった。

#### (1) 行政調査について

谷平委員長：事務局のほうから説明を。

事務局：資料に基づき説明。

谷平委員長：二日目、高崎で時間を取るのか東京で時間を取るのかして、東京駅  
の出発を少し遅くしてはどうか。

大野委員：帰る時間を遅くすると電車が混むので、このままの時間で帰ってきた  
方がよいと思う。

須藤副委員長：高崎の昼食を短くしては。

谷平委員長：ではこのままの時間でよいか。

梅村委員：私はどちらでもよい。

谷平委員長：ラッシュ時間に重ならないようにこのままとすることよろしいか。

ではこのままとする。では引き続き質問事項について。

大野委員：資料の誤字脱字について訂正。

谷平委員長：質問事項は正副委員長でまとめさせていただく。

(2) その他

なし

8 その他

なし